

## 5. 分娩期の診断と助産ケア

### 6) 硬膜外麻酔分娩の介助

---

#### 1. 当センターにおける硬膜外麻酔分娩管理について

当院では、総合周産期センターとしての設備・人員・他科との連携が充実している特性を生かし、産婦人科ガイドラインに基づいた硬膜外麻酔分娩管理を行っている。

#### 2. 硬膜外麻酔分娩とは

硬膜外腔に局所麻酔薬を注入することにより脊髄神経を可逆的に遮断する局所麻酔法を使用した分娩を指す。

#### 3. 硬膜外麻酔分娩の対象者

- ・ 37 週 0 日-41 週 6 日の正期産妊産婦で妊娠中に部長・副部長の産科医師よりインフォームド・コンセントを行い、硬膜外麻酔分娩同意書を持っており、かつ妊娠中に麻酔科を受診し説明を受け麻酔同意書を持っている計画分娩もしくは陣痛発来後の産婦（経産婦は 2 線以上の医師説明で可）。
- ・ 早産、多胎、血液凝固異常、子宮手術既往、麻酔アレルギー、硬膜外カテーテル留置不可事例（カテーテル挿入体位がとれない、脊柱脊髄に異常がある等）は除外する。
- ・ 医学的適応にて硬膜外麻酔分娩を推奨された産婦。

#### 4. 硬膜外麻酔分娩を実施する時間帯

- ・ 原則平日日中：麻酔科・産科の説明を受け同意書を持ち麻酔科が挿入可能と判断した場合。
- \* 休日・夜間帯はペチロルファンで対応する。産科医・麻酔科医が対応可能で分娩室の状況的にも安全に実施できると判断できれば実施可。

## 5. 必要物品

### 【硬膜外カテーテル挿入時】

硬膜外カテーテルキット「ペリフェックス カスタムキット」（手術室 1 の戸棚）、外用殺菌消毒液（ステリクロン、ヒシヨード）、硬膜外麻酔分娩薬・物品 BOX（1%リドカイン 10ml、生理食塩水 20ml、0.2%アナペイン 10ml\*2、固定用テープ☆、マジック）、持続用硬膜外麻酔薬（PCA ポンプ用充填バックに充填されたもの）、PCA ポンプ（ME センターより取り寄せ）、サイドシート、エフェドリン（10 倍希釈）、ネオシネジン（10 倍希釈）、分娩監視装置、マスク、滅菌手袋、ディスポ手袋、尿道留置カテーテルセット（精密尿量計なしのもの）